

男女共同参画フォーラム 2023

ひとりひとりの選択が尊重される 社会と女性のエンパワーメント



開催日:令和5年6月14日~7月2日

会場:武蔵野プレイス・武蔵野商工会館・成蹊大学・武蔵野市役所

主催:武蔵野市 (協力:男女平等推進センター企画運営委員会)

目 次

【はじめに】

武蔵野市男女平等推進担当課長 向田 恒彦	1
----------------------	---

【事業報告】

■講演会「ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント ～ジェンダー平等と女性活躍推進について～ (基調講演) 羽生 祥子さん	2
■講座「CHOICE 自分で選びとるための「性」の知識」 シオリーヌ (大貫 詩織) さん	4
■公募企画 映面上映会&トークイベント 「映画『ザ・トゥルーコスト』から見るフェアトレードと女性のエンパワーメント」 (企画・運営 フェアトレードむさしの)	6
講座 「これからの女の子・男の子たちが生きる社会に向けて」 (企画・運営 境おやかひろば)	8
■男女共同参画フォーラムパネル展	10
■各事業チラシ	13
■活動の記録	17
■資料 企画募集チラシ	19
■企画運営委員と参加団体	21

はじめに

男女共同参画フォーラムは、男女平等の意識啓発を目的として、男女共同参画週間（毎年6月23日～29日）に合わせて実施する男女共同参画週間事業です。武蔵野市男女平等推進センター企画運営委員会との協働により企画・運営を行っています。

今年度は「ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント」をテーマとして、令和5年6月14日～7月2日の期間で実施しました。

基調となる講演では「ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント～ジェンダー平等と女性活躍推進～」と題して、作家・メディアプロデューサーの羽生祥子さんにお話しいただきました。

また、助産師で性教育 You Tuber のシオリーヌさんによる講座「CHOICE 自分で選ぶための「性」の知識」のほか、2つの団体公募企画を実施しました。団体公募企画は、「フェアトレードむさしの」の企画運営による映画上映会&トークイベント「映画『ザ・トゥルーコスト』から見るフェアトレードと女性のエンパワーメント」、そして「境おやこひろば」による講座「これからの女の子・男の子たちが生きる社会に向けて」で、いずれもそれぞれの団体の特色を活かした企画でした。

期間中に延べ182名の方が講座等に参加したほか、男女平等推進登録団体によるパネル展も行い、広く男女平等の意識啓発をすることができたのではないかと思います。

「武蔵野市第四次男女平等推進計画」では、計画の目指す将来像として、「すべての人が、互いに人権を尊重し、性別等にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮して、生涯にわたり、いきいきと暮らせるまち」を掲げています。今後もフォーラムをはじめ、さまざまな取り組みを通じて、この将来像の実現を図ってまいります。

最後になりますが、今回の男女共同参画フォーラムを実施するにあたり、多大なご協力をいただいた団体の皆様、市民の皆様ならびに関係者の皆様に心より感謝いたします。

武蔵野市 男女平等推進担当課長
向田 恒彦

【講演会】

基調講演「ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント ～ジェンダー平等と女性活躍推進について～」

講師 ^{はぶ さちこ} 羽生 祥子（作家・メディアプロデューサー）



日時：令和5年7月2日（日）午後2時から4時

14:00 羽生祥子さん講演 Part1

14:45 グループトーク・発表

15:15 羽生祥子さん講演 Part2

15:45 質疑応答

16:00 市長あいさつ

会場：武蔵野プレイス 4F フォーラム

参加人数：23名

託児利用：0名

【内容】

[Part1] 「女性のエンパワーメント、世界との比較」

- ◆ 女性活躍（エンパワーメント）とダイバーシティ、ジェンダー平等の誤解
 - 「ダイバーシティ推進」は子育てママの支援でしょ？→違います！
 - そもそも「多様性＝ダイバーシティ」を推進する理由は？
多様性には「属性（性別、年齢、民族等）」と「特性（知性、得意分野等）」の多様性がある。属性を増やすことによって、特性の多様性も高まる。未知なる未来に、いろいろなカードで立ち向かう！
- ◆ SDGs 17のゴール、「ジェンダー平等」に関連する3つの目標
- ◆ データで見る日本のジェンダーギャップ
 - 日本はジェンダーギャップ指数 125位。この5年で近隣のアジア諸国に抜かれている
 - 職場において性別役割分担が残っている→チャンスや役割、「機会平等」になっていますか？
 - 日本の「ペイギャップ」、問題視されています！
- ◆ 2022年4月から、ジェンダー平等ヘルール変更ラッシュ！
 - (1) 上場企業：女性役員を最低1人は登用（2025年）
 - (2) 中小企業（101人以上）：女性活躍推進法改正で対象に（2022年4月）
 - (3) 事業規模問わず全企業：「男性育休取得率」情報開示スタート（2023年4月）
 - (4) 組織内のペイギャップ情報開示（2023年）

◆ ダイバーシティと企業成長

- ▶ ダイバー上位企業は増益率が高く、下位企業は減益していた
- ▶ 8割がD&I企業で働きたい！（日経 xwoman「女活サーベイ」）
- ▶ 若い層ほど私生活とのバランス重視（内閣府世論調査（令和3年度））
- ▶ 管理者像の画一化を解くことは、ロールモデルの劣化を防ぎ、組織を活性化させる

[Part2]「会社で、家庭で、ジェンダー平等のために何を始めよう？」

◆ 先進企業のチャレンジがどんどん始まっています・・・！

◆ 家庭や個人に必要な「マインドセット」ってなんだろう？

- ▶ 性別役割分担へのマインドセット、誰がする？
- ▶ 日本の女性には4層の労働背景がある
 - 「男は仕事、女は家庭」は1970年代モデル（性別役割分業を基にした社会）。50年以上昔の昭和マインドから脱していない。
 - ①1970年代モデル 性別役割分業を基にした社会
 - 家事・育児・介護を担う女性を前提（日本型福祉社会は後に崩壊）
 - ①1985年 男女雇用機会均等法制定（86年施行）
 - ②1997年 男女雇用機会均等法改正（99年施行）
 - ③2015年 女性活躍推進法（16年施行）
 - 2022年 育児介護休業法改正（23年施行）
- ▶ 男性・社会のマインドセット、女性のマインドセット

【参加者の感想】

- 現代の男女の役割がどのように形作られてきたのかが初めて分かりました。メディアのイメージが時代を作れるのであれば、少しでも多くのメディアからも新たな時代の家庭イメージをしかもたくさんパターンを発信して欲しいです。最近、家事を全く手伝ってもらっていない友達が、「働いてないから何も言えないんだけどね」という発言をしてショックを受けました。まだまだ女性もこのマインドです。自分の事、自分でできない人間なんて恥ずかしいのに…。時代は動いてきているのであれば、私も先がけになれるように頑張りたいと思います。
- 本当に、時代（制度）の移り変わりによって、変わってきていることを感じるこの頃で、今の職業である住宅設計の観点からも、これからも考察、表現していけたらいいなと感じました。大変参考になりました。ありがとうございました!!
- 年代、世代ごとに労働背景の話聞いてわかり易い話でした。性別役割のマインドを脱けだすことが重要だと再確認できました。
- 4層の労働背景はとても興味深かった。歴史を知ることの意味は大きい。ペイギャップの情報も広く共有する必要がある。
- 社会が変わらないと、という意識が強かったですが、まずは、自分の意識を変えないと、そして、周りに伝えていかないといけないんだな、と強く思いました。将来の世代に、豊かな社会を残すために、今、明日から、自分は何をしたらいいのか、考えてみようと思います。さちこさん、ありがとう！

【講座】

「CHOICE 自分で選びとるための「性」の知識」

講師 シオリーヌ おおぬき しおり (大貫詩織) (助産師／性教育 YouTuber)

日時：令和5年6月18日（日）午後2時から4時

14:00 市長あいさつ

14:05 シオリーヌさん講演

15:45 質疑応答

会場：武蔵野プレイス 4F フォーラム

参加人数：29名

託児利用：1名



【内容】

- ◆ 子どもたちのおかれている現状
 - コロナ禍で増大した「妊娠不安」
10代から寄せられた相談件数は前年の1.8倍、そのうち正しい避妊方法をとっていた人は前年同時期の51%から32%へ激減
- ◆ 日本で行われている性教育
 - 中学校（保健分野）の学習指導要領に「妊娠の経過は取り扱わないものとする」との記載→歯止め規定
- ◆ 性教育の世界基準
 - 国際セクシュアリティ教育ガイダンス（ユネスコ）では5歳からの発達に応じた学習目標（人間のからだと発達）を示している
 - SRHR（セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス／ライツ）の尊重
- ◆ 今求められている性教育とは
 - 若者が自ら意思決定できるための具体的な情報提供
- ◆ 性の多様性を知る
 - セクシュアリティはグラデーション。全く同じ性のあり方を持つ人は一人としていない。
- ◆ 性の話、子どもにどう伝える？
10の心構え
 - ① ウソをつかない
 - ② 子どもの気持ちをそのまま受け取る
 - ③ 代わりに決めない
 - ④ 常識を押しつけない
 - ⑤ 性の話を捉え直す
 - ⑥ 性別で判断しない
 - ⑦ 多様な性があることを知る

- ⑧ 親子は対等であると忘れない
- ⑨ 親だけで抱えない
- ⑩ 子どもを信用する

【参加者の感想】

- 子どもへの伝え方や、普段から信頼関係、言いやすい環境をつくっておくことの大きさなど、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 日本の性教育の遅れを改めて考えさせられました。子どもたちが正しい情報を知る機会、学校で学ぶことができれば1番良いだろうと思います。先生方への教育、急がれることだと思います。子どもたちの学ぶ権利を守っていきたいです!!
- 難しいテーマもとてもなめらかにわかりやすい言葉で話されていたので話が入って来やすかったです。武蔵野市はまだまだ保護者の偏見が多い地域なのではと感じています。行政としても予算を取って小・中・高への教育、教員や保護者への教育を広げて行ってほしいと思います。
- シオリーヌさんの講演内容はとてもわかりやすく勉強になる事ばかりでした。さらに、質疑応答で質問されていた方々のご質問がとても素晴らしく、はっとさせられる内容でした。特に、集団の性教育は合っていないという話で、私も非常に共感します。武蔵野市で性教育も先がけて個々（小人数）の対応が実現する事を願います。
- 性教育について、家庭でも学校でも、様々なシチュエーションで行なわれることが望ましいと思いました。学校でも性教育の機会をふやして頂きたいです。シオリーヌさんから中高生、こども向けの講座もぜひ開いて頂きたいと思います。（武蔵野市で）
- 分かりやすくポジティブに性について語る場で素晴らしかったです。こんな風にもっと話して、聞ける世の中になるといいなと思いました。ありがとうございました。
- 今回は親子で参加しました。全体的に大人向けの内容ではあったかと思いますが、小6の娘にも理解できる部分や大事な話が聞けてよかったです。今後、親子で聞けるような性教育の講座があってもよいのかな、と思いました。
- 今日に参加させていただき、本当にありがとうございました。とても参考になりました。シオリーヌさんの考え方、とてもスッと受けとることができました。私は保育士をしていて職場の看護師が助産師でもあるので、よく性の話しをさせてもらっています。その中で、私自身の性に関する認識や、子どもにどんなふうに何を伝えていくか考えることが沢山あります。シオリーヌさんもおっしゃっていましたが、子どもの疑問に率直に答えることが大切だなと子どもたちと直接して感じます。ちなみに私の保育園（市外）では、年少さんから「命のはなし」というテーマで子どもたちにお話ししています。今日うかがったお話もまた自分の糧にさせていただきます！ 又自分にも1才の子どもがおり、すでに性教育は始まっているなど思うので、子どもが自分の人生を決めていけるようになるために、私にできることを積み重ねていきたいと思います。貴重なお話、ありがとうございました!!

【団体公募企画】

映画「ザ・トゥルー・コスト」から見るフェアトレードと女性のエンパワーメント

企画・運営 フェアトレードむさしの

日時：令和5年6月25日（日）午後1時から4時30分

会場：成蹊大学6号館301教室

登壇者：

ファシリテーター：山口大人（デザイナー/MASATO YAMAGUCHI DESIGN OFFICE 代表）

パネリスト：寺山亜利紗

（エシカルジャーナリスト/vote for by sisam FAIR TRADE 大阪・くずはモール店）

パネリスト：小川晶子（認定NPO法人シャプラニール＝市民による海外協力の会）

参加人数：91名

【プログラム】

12:30 開場

13:00 映画「ザ・トゥルー・コスト」～ファストファッション真の代償～ 上映93分

14:45 休憩15分

15:00 パネルディスカッション

ファシリテーター：山口大人（デザイナー/MASATO YAMAGUCHI DESIGN OFFICE 代表）

パネリスト：寺山亜利紗

（エシカルジャーナリスト/vote for by sisam FAIR TRADE 大阪・くずはモール店）

パネリスト：小川晶子（認定NPO法人シャプラニール＝市民による海外協力の会）

15:45 質疑応答

【内容】

2013年に起こったバングラデシュ・ダッカの縫製工場での崩落事故をきっかけに生まれたドキュメンタリー映画を鑑賞し、10年たった今、映画では映されていない現地の女性たちやファッション業界の「その後」にスポットをあてて話し合いました。

ファッション業界の研究者でありデザイナーの山口氏をファシリテーターに、バングラデシュやアジア諸国でフェアトレードに取り組むパネリストの寺山さん、小川さんにお話をお聞きし、会場の参加者から映画やパネルトークから感じた質問を集め、それについて意見交換を行いながら、社会の課題について全員が考えを深める時間となりました。

また、広いエントランスでは「フェアトレードの今と地域のサステナビリティ展」と題して、地域の学校や企業、団体など14団体によるブースでの活動紹介やパネル展示を同時開催しました。イベントの前後や休憩中などに、参加者の皆さんや出展者同士で展示を見ながら、たくさんの交流が行われました。

【参加者の感想】

- 知らないことがいっぱいでした。洋服について意見がたくさんあり、知らないことにたくさん気づくことができました。(10代)
- 非常に包括的で意識改革より始めなければならない問題であると感じた。問題があまりに大きいため最も身近な存在である服より考えていくのは、具体的で取り組みやすいものなのかなと感じた。(20代)
- 全く知らない世界でした。無知であることが改めて恥ずかしいと感じました。そしてとてもよいきっかけをいただきましたので、今日から自分の生活を見直し、少しでも周りの方を含め、想像できる人が増えるよう行動していきたいと思います。(30代)
- ファストファッションの実態を娘と学びたかった。その国の環境、労働の実態を考えると、気軽に服を買うのではなく、一人からでもやれることをやっていきたいと思った。(40代)
- しわ寄せを受ける女性の立場を知る一方、行動する女性もたくさん出てくる映画で自分もできることから行動しないと、と思いました。ただ売るジレンマのように、買わない買うことのジレンマとも闘いですね(50代)
- 日頃、環境や健康問題など気にかけてはいても生活の中で生かせることは難しい。フェアトレードもチョコやコーヒーくらいしか買っていませんが、食の問題と同じように服飾だけでなく出口だけの対症的に考えてもだめだと思う。TVなどメディアではなく自分なりに情報を求めて生きていかななくてはいけないし、そのうえで人にやさしくできれば世の中は少しずつでも変わっていけるのかなあ(60代)
- 時代が大きな曲がり角に来ている。政治経済システムがどのような着地をすればみんながフェアに近づくのか。そのライフスタイルのあらゆる点検を各自で感じて行動することが大切。(70代)



【団体公募企画】

講座「これからの女の子・男の子たちが生きる社会に向けて」

企画・運営 境おやかひろば

日時：令和5年7月1日（土）午後1時から3時

会場：武蔵野商工会館4階 市民会議室（ゼロワンホール）

講師：太田 啓子（弁護士、『これからの男の子たちへ』著者）

参加人数：39名

【プログラム】

13：00 太田さん講演

14：35 質疑応答

【内容】

著書『これからの男の子たちへ～「男らしさ」から自由になるためのレッスン』（大月書店）を基にお話をいただいた。

まず、ご自身の弁護士としての仕事や子育てでの経験から、現在の社会は性差別やマジョリティとしての特権など差別的な構造が存在していること、また「らしさ」の呪いやジェンダーバイアスにとらわれてしまう人が少なくないと感じていることがお話しされた。その裏付けとして、ジェンダーギャップ指数や男女共同参画白書（内閣府）などのいくつかのデータが紹介された。続けて様々な具体的な事象について事例や専門家の見解を用いながら講演が進められた。

子育てでは、日常の中でジェンダーバイアスなどの問題が見られることがある。ジェンダーステレオタイプは「4歳頃から一貫して見られる」とした文献が紹介された。興味深いのは、親のジェンダーに対する思い込みと子どものジェンダーステレオタイプは関係しないと指摘されており、家庭だけでジェンダー教育をがんばるのではなく、社会との関係を考える必要がある。

「有害な」男らしさは自他を害する。実際に起こった盗撮等の事件などに触れるとともに、有害な男らしさの囚われから自らを解放しようと呼びかける企業CM、書籍やNPOでの取り組み等が紹介された。家庭では、「男の子だから強い」のではなく「あなたは強い」と言えばよい。また、男の子が社会の中でどう扱われているのかを積極的に知ることも望ましい。保護者の中には性教育への関心も高まっており、書籍や絵本も多数出版されている。

最後に、社会全体でマジョリティの特権性を可視化し意識し、性差別やあらゆる差別のない社会に向けて取り組んでいく必要性が指摘された。

【参加者の感想】

- 太田先生の本は第一子誕生後すぐに読んでいて、ツイッターでもフォローしているので、直接お話を伺えて嬉しかったです。男性の聴講者の方も多くいらして、希望を感じました。男女の幼児を育てているので、また考えるきっかけを頂きました。ありがとうございます。（30代、女性）

- 学童でアルバイトを数年前にしていたときに、男の子だから、女の子だからという声は上の世代からも聞こえていました。想いとしては、マイノリティもマジョリティも関係なく1人ひとりを理解してあげられる教育や社会になってほしいです。(30代、男性)
- 太田さんの著書を読んで、ジェンダーバイアスは子どもの育った環境で作られ、それが昭和から今の社会でもまだ変わっていないことを考えさせられました。自分の息子の育て方もできるだけバイアスフリーにと心がけるようになりました。講座では具体的な本や動画を紹介してくださり、参考になりました。さっそく読んでみたいと思います。市のフォーラムは昨年も参加しました。毎年楽しみにしています。(40代、女性)
- 学校の先生や、中学生高校生の子どもたちにもぜひ直接聞いてほしい内容でした。(40代、女性)



【男女平等推進登録団体活動紹介 パネル展】

1 武蔵野市役所ロビー

(1)日時 令和5年6月14日(水)から6月20日(火)

(2)出展 9団体

- ・ むさしの男女平等推進市民協議会
- ・ 境おやこひろば
- ・ 生活クラブ グループ創
- ・ なないろのおと
- ・ にじいろじかん～ライフスキルを育む性教育～
- ・ パシイワ武蔵野グループ
- ・ フェアトレードむさしの
- ・ むさしのジェンダー問題を考える会
- ・ lag

2 武蔵野プレイス ギャラリー

(1)日時 令和5年6月23日(金)から6月26日(月)

(2)出展 8団体

- ・ むさしの男女平等推進市民協議会
- ・ 境おやこひろば
- ・ 生活クラブ グループ創
- ・ なないろのおと
- ・ にじいろじかん～ライフスキルを育む性教育～
- ・ パシイワ武蔵野グループ
- ・ むさしのジェンダー問題を考える会
- ・ lag

3 展示の様子



市役所 ロビー



武蔵野プレイス ギャラリー



男女共同参画フォーラムの紹介

センターの紹介



むさしの男女平等推進市民協議会

生活クラブ グループ創



境おやこひろば



なないろのおと



にじいろじかん
～ライフスキルを育む性教育～



フェアトレード
むさしの



むさしのジェンダー問題を
考える会

パシイワ武蔵野グループ



lag

ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント

主催:武蔵野市 協力:武蔵野市立男女平等推進センター企画運営委員会

A 講演会 7月2日(日) 14:00~16:00 (開場 13:30)



④申込み



ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント

～ジェンダー平等と女性活躍推進について～

ジェンダー平等と女性活躍推進において個人が本来持っている力を引き出し、湧き出させることの大切さや、ひとりひとりの選択が尊重され活躍できる社会にするために何が必要かをお話しいたします。

会場 武蔵野プレイス4Fフォーラム

定員 70名 (申込順) 保育定員 3名
(満1歳以上年齢前まで) 保育締切: 6月16日(金)

羽生 祥子 (はぶさちこ) さん

作家・メディアプロデューサー、株式会社羽生プロ代表取締役社長

日経 xwoman 客員研究員、京都大学「令和版・ジェンダー論」ゲスト講師、厚生労働省イクメンプロジェクト委員など

京都大学卒業。2000年に卒業するも就職氷河期の波を受け渡仏。帰国後に無職、フリーランス、ベンチャー、契約社員など多様な働き方を経験。05年現日経BP入社。12年「日経マネー」副編集長。13年「日経DUAL (当時)」を創刊し編集長。18年「日経xwoman」を創刊し総編集長。20年「日経ウーマンエンパワーメントプロジェクト」始動。内閣府少子化対策大綱検討会のメンバーとして働く女性の声を発信する。著書に「SDGs、ESG 経営に必須! 多様性って何ですか? D&I、ジェンダー平等入門」

B 講座 6月18日(日) 14:00~16:00 (開場 13:30)



⑥申込み



CHOICE 自分で選びとるための「性」の知識

家庭でも学校でも社会に出てからも、なかなか聞くことができない「性」の話。改めて学びたい大人や子どもたちへのメッセージ。自分の未来をよりよく描くために。

会場 武蔵野プレイス4Fフォーラム

定員 70名 (申込順) 保育定員 3名
(満1歳以上年齢前まで) 保育締切: 6月2日(金)

シオリーヌ(大貫 詩織)さん 助産師/性教育YouTuber 株式会社Rine代表取締役

総合病院産婦人科、精神科児童思春期病棟にて勤務ののち、現在は学校での性教育に関する講演や性の知識を学べるイベントの講師を務める。性教育YouTuberとして性を学べる動画を配信中。2022年10月 性教育の普及と子育て支援に取り組む株式会社Rineを設立。著書「CHOICE 自分で選びとるための「性」の知識」(イースト・プレス)、「こどもジェンダー」(ワニブックス)ほか

申込み開始日

5月15日(月)

問合せ先

武蔵野市立男女平等推進センター

☎: 0422-37-3410 E-MAIL: danjo@city.musashino.lg.jp

申込方法

- 5/15 (月) から、市ホームページ、申し込みフォーム、電話 (0422-37-3410) で受付します。(申込順)
- 保育は1歳以上未就学児対象。各企画の保育締め切り日までに、①住所 (すべて記載) ②お子さんの氏名 (ふりがな) ③年齢 (〇歳△か月: 講座当日) をお書きの上、お申しください。定員を超えた場合は、抽選となります。(市民優先)



市ホームページ

映画上映会&トークイベント

C

6月25日(日) 13:00~16:30 (開場12:30)



①申込み



©TRUECOST MOVIE

企画運営：フェアトレードむさしの

映画『ザ・トゥルー・コスト』から見る フェアトレードと女性のエンパワーメント

2013年のバングラデシュの縫製工場ラナ・プラザの崩落事故から10年。映画を鑑賞して“その後の女性たちとフェアトレードの現状”について、ゲストをお招きしてディスカッションします。(展示ブースあり)

会場 成蹊大学6号館 301教室

定員 80名 (申込順) 子ども同伴可

映画「ザ・トゥルー・コスト～ファストファッション真の代償～」

ラナ・プラザの崩落事故をきっかけに、ファストファッションに焦点を当てた2015年のドキュメンタリー映画。低賃金で働く女性たちの生活や環境を知り、行き過ぎた物質主義の問題から、ひとりひとりの選択の大切さを考えます

D

講座 7月1日(土) 13:00~15:00 (開場12:30)



①申込み

企画運営：境おやこひろば



これからの女の子・男の子たちが生きる社会に向けて

これからの社会を「らしさ」の縛りから解かれて生きられるようにするには？ 話題作『これからの男の子たちへ』の著者である太田啓子さんから、主に大人へのヒントとなるようなお話を伺います。ご関心がある子どもの参加も歓迎です。

会場 武蔵野商工会議所4階 市民会議室ゼロワンホール

定員 70名 (申込順)

太田 啓子さん 弁護士 2002年弁護士登録 (神奈川県弁護士会 湘南合同法律事務所)

日本弁護士連合会両性の平等に関する委員会委員、神奈川県男女共同参画審議会委員等経験。二児の母。

著書『これからの男の子たちへ「男らしさ」から自由になるためのレッスン』(大月書店)、『憲法カフェへようこそ』(共著、かもがわ出版)など



●吉祥寺駅北口バスのりば1・2番より関東バスで約5分(成蹊学園前)下車
●吉祥寺駅より徒歩約15分

男女平等推進登録団体活動紹介パネル展

●武蔵野市役所ロビー-6月14日(水)~6月20日(火) ●武蔵野プレイス1Fギャラリー-6月23日(金)~6月26日(月)

武蔵野市男女共同参画フォーラム 2023 団体公募企画

「ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワーメント
～ジェンダー平等と女性活躍推進について」

映画「ザ・トゥルー・コスト」 から見るフェアトレードと 女性のエンパワーメント



武蔵野市男女共同参画
フォーラム 2023



2013年のバングラデシュの縫製工場ラナ・ブラザの崩落事故から10年。
映画を鑑賞して“その後の女性たちとフェアトレードの現状”について、
ゲストをお招きしてディスカッションします。

2023年6月25日(日)

13:00～16:30(開場12:30～)

会場:成蹊大学6号館 301教室

参加費:無料 定員80名 ※申込みは裏面参照



<同時開催>

開場12:30～フェアトレードの今と地域のサステナビリティ展

吉祥寺駅から徒歩約15分

吉祥寺駅北口バスのりば1・2番より 関東バス約5分『成蹊学園前』下車



主催/武蔵野市

企画運営/フェアトレードむさしの

内容に関する問い合わせ/<https://fairtrade-musashino.tokyo/inquiry/>

協力/武蔵野市立男女平等推進センター企画運営委員会、成蹊学園サステナビリティ教育研究センター

フェアトレードむさしののHP

映画「ザ・トゥルー・コスト」から見るフェアトレードと女性のエンパワーメント



©TRUECOST MOVIE

映画「ザ・トゥルー・コスト」は、女性たちが低賃金で過酷な衣服産業で働く現状を描いています。女性たちの自己決定権を尊重し、より良い労働条件や生活環境を求め社会に近づくために私たちは何が出来るのか、この映画を通して一緒に共有する時間にできれば幸いです。



©TRUECOST MOVIE

スケジュール

- 12:30 開場
 <同時開催>フェアトレードの今と地域のサステナビリティ展
- 13:00 ごあいさつ
- 13:10 映画
 「ザ・トゥルー・コスト ～ファストファッション 真の代償～」
 に至る経緯、思いについて 映画上映（上映時間93分）
- 14:45 休憩
- 15:00 パネルトーク
 【ファシリテーター】
 山口 大人
 デザイナー / MASATO YAMAGUCHI DESIGN OFFICE 代表
- 【パネリスト】
 寺山 垂利紗
 エシカルジャーナリスト / vote for by sisam FAIR TRADE 大阪・くずはモール店
- 【パネリスト】
 小川 晶子
 認定NPO法人 シャプラコール →市民による海外協力の会
- 15:45 質疑応答
- 16:30 終了

武蔵野市をフェアトレードタウンに



<同時開催> 12:30



フェアトレードの今と地域のサステナビリティ展

地域でフェアトレードを推進する団体や企業・学校等の活動や取り組みが大集合!!ブース出展、交流もあります。



<申込み・問合せ先>

5/15申込開始!!

武蔵野市立男女平等推進センター ☎:0422-37-3410

申込方法 5/15(月)から、市ホームページ、電話で受付ます。(申込順)
 「氏名、住所、電話番号、メールアドレス」を明記し、お申込みください。



申込 QR コード

【活動の記録】

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和4年度第4回委員会

日時：令和4年9月6日(火) 午前10時から正午

出席：10名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・フォーラム2023のメインテーマについて意見出し。

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和4年度第5回委員会

日時：令和4年10月21日(金) 午前10時から正午

出席：8名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・フォーラム2023のメインテーマについて意見出し。

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和4年度第6回委員会

日時：令和4年11月12日(火) 午前10時から11時30分

出席：9名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・フォーラム2023のメインテーマについて絞り込み
- ・団体企画公募について説明。

◇団体企画の公募を開始（市報12月15日号掲載）

募集期間 令和4年12月16日(金)から令和5年1月23日(月)

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和4年度第7回委員会

日時：令和4年12月15日(火) 午前10時から正午

出席：11名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・フォーラム2023のメインテーマを「ひとりひとりの選択が尊重される社会と女性のエンパワメント」に決定。
- ・主催イベント（講演会、講座）について案を絞り込み。

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和4年度第8回委員会

日時：令和5年1月30日(月) 午前10時から12時10分

出席：9名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・主催イベント（講座）の講師は「シオリーヌ」さんに決定。内容、形式、リード文について検討。
- ・主催イベント（講演会）の講師候補絞り込み。

◇公募企画審査会（委員長/副委員長が選考委員として参加）

日時：令和5年1月31日（火）午後

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和4年度第9回委員会

日時：令和5年2月27日（火）午前10時から正午

出席：9名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・主催イベント（講演会、講座）のタイトル、リード文等決定。
- ・団体企画公募審査結果について報告（3件採択）。

◇フォーラム各催事申込受付を開始（市報5月15日号掲載）

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和5年度第1回委員会

日時：令和5年5月22日（月）午後3時から5時

出席：10名

＜確認事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・主催イベント（講演会、講座）における役割分担を決定
- ・パネル展示の協力を依頼。

◇令和5年6月14日（水）～7月2日（日）

武蔵野市男女共同参画フォーラム2023実施。

■男女平等推進センター企画運営委員会・令和5年度第2回委員会

日時：令和5年8月28日（月）午後1時から3時

出席：9名

＜検討事項（以下フォーラム関連のみ）＞

- ・フォーラム2023振り返り

企画募集!

武蔵野市男女共同参画フォーラム2023

武蔵野市男女共同参画フォーラムは、“誰もが自分らしい生き方のできるまち”を目指し、さまざまな講座・講演会やパネル展示などを開催する市主催のイベントです。令和5年度の実施にあたり、広く皆様から講座・イベントの企画を募集します。採用された企画は、企画団体に実施を委託します。多くの皆様のご応募・ご参加をお待ちしています。

<募集要項（一部）> 詳細は裏面と募集要項の完全版も参照し、市ホームページから申請用紙をダウンロードの上、お申込ください。当センターでも申請用紙を配布しております。

◆**応募資格**（以下のすべてに該当することが条件となります。）

- ①主に市内で活動しており、男女共同参画の視点をもって本事業の趣旨に賛同し、事業を企画・実施する団体。
- ②特定の政党やこれに類する政治団体・グループ及び宗教活動や営利活動を主な目的とする団体・グループではないこと。
- ③フォーラム事業実施に関わる連絡会議、報告会等に代表者または会員が出席できること。

◆**募集事業**

男女共同参画の視点を生かした講演会、イベント、講座・ワークショップ、音楽会など当フォーラムの趣旨に沿ったさまざまな事業。

<テーマ例> ワークライフバランスの実現/男性の家事・育児・介護参加/女性の再就職/子どもの貧困/多様性を認める社会/性別役割意識の解消など

◆**事業実施日** 令和5年6月17日（土）～7月2日（日）（予定）のうちいずれか

◆**委託料**

一団体につき10万円まで（企画実施当日の保育費用含む）
※事業実施後の後払いになります。

◆**応募方法**

指定の様式（男女平等推進センター窓口より入手、あるいは市ホームページからダウンロード）に記入し、男女平等推進センターまで郵送/メール、または窓口に直接持参。

<募集期間>

令和4年12月16日（金）～令和5年1月23日（月）
（※郵送の場合 1/23 必着）

受付/問い合わせ

武蔵野市立男女平等推進センター

 ヒューマンあい

受付：9:00～22:00（木曜 休館）

〒180-0022 東京都武蔵野市境2-3-7 市民会館1階

◇TEL 0422-37-3410

◇Eメール danjo@city.musashino.lg.jp

武蔵野市 男女

検索

センターHPへ>



<募集要項>（一部を掲載。詳細は、市ホームページからダウンロードするか、男女平等推進センターにて入手し、内容を確認のうえ、提出してください。）

◆募集事業

男女共同参画の視点を生かした講演会、イベント、講座・ワークショップ、音楽会など当フォーラムの趣旨に沿ったさまざまな事業。今年度のテーマについては、ホームページをご覧ください。

<テーマ例> ワークライフバランスの実現/男性の家事・育児・介護参加/女性の再就職/子どもの貧困/多様性を認める社会/性別役割意識の解消など

◆事業実施会場

武蔵野プレイス、かたらいの道市民スペース、男女平等推進センター会議室等。
※希望会場の空き状況により調整させて頂く場合があります。

◆実施方法

オンライン実施も可（但し、オンライン契約料、使用料は団体負担）

◆その他市からの支援

- ①施設・付属設備の使用料免除（市内公共施設に限る）
- ②市報 5月15日号への掲載及び男女平等推進センターのホームページでの事業周知
- ③フォーラム全体チラシ・ポスターへの掲載、市内公共施設への配布
- ④団体独自のチラシ配布支援(場所：男女平等推進センター・市政センター・コミュニティセンター・図書館・市役所)
- ⑤参加申込みの受付
- ⑥保育申込みの受付及び保育者の手配

◆応募方法

指定の様式（男女平等推進センター窓口より入手、あるいはホームページからダウンロード）に記入し、男女平等推進センターまで郵送、メール、または窓口に直接持参。必要に応じて、企画や団体活動等に関する資料の提出を別途お願いする場合があります。

◆募集期間 令和4年12月16日（金）～ 令和5年1月23日（月）
（※郵送の場合1/23必着）

◆応募から決定までの流れ

- ・ 審査会： 令和5年1月31日（火）午後。市役所（予定）
プレゼンテーション形式で事業内容を紹介して頂きます。
（10分～15分程度）時間等は、応募者にご連絡します。
- ・ 結果通知： 2月中旬頃、書面にて通知
※決定については提出書類と審査会プレゼンテーションにおける説明に基づき、企画の公益性や男女共同参画の視点、実施体制等を考慮し総合的に判断します。
応募書類は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。



武蔵野市立男女平等推進センター企画運営委員会

令和4年9月～令和5年3月	
委員長	大島 登志子（むさしの男女平等推進市民協議会）
副委員長	田中 邦忠（公募市民）
委員	市川 順子（作ろう！みんなのジモト Wa-shoi パートナーシップ）
委員	加藤 志歩（公募市民）
委員	木下 章子（むさしの男女平等推進市民協議会）
委員	内藤 博子（パシイワ武蔵野グループ）
委員	長島 愛（むさしの男女平等推進市民協議会）
委員	水野 麻美（むさしの男女平等推進市民協議会）
委員	青木 美佳（男女平等推進センター会計年度任用職員）
委員	梅田 友紀（男女平等推進センター会計年度任用職員）
委員	吉田 晴代（男女平等推進センター会計年度任用職員）

（五十音順、敬称略）

令和5年4月～令和5年8月	
委員長	加藤 志歩（むさしの男女平等推進市民協議会）
副委員長	田中 邦忠（公募市民）
委員	井口 碧（公募市民）
委員	市川 順子（作ろう！みんなのジモト Wa-shoi パートナーシップ）
委員	大久保 力（むさしの男女平等推進市民協議会）
委員	栗原 毅（むさしの男女平等推進市民協議会）
委員	内藤 博子（パシイワ武蔵野グループ）
委員	二子石 薫（むさしの男女平等推進市民協議会）
委員	椿井 綾子（男女平等推進センター会計年度任用職員）
委員	吉田 晴代（男女平等推進センター会計年度任用職員）

（五十音順、敬称略）

「男女共同参画フォーラム2023」参加団体

- ✚ むさしの男女平等推進市民協議会（パネル展示）
- ✚ 境おやこひろば（団体企画、パネル展示）
- ✚ 生活クラブ グループ創（パネル展示）
- ✚ なないろのおと（パネル展示）
- ✚ にじいろじかん～ライフスキルを育む性教育～（パネル展示）
- ✚ パシイワ武蔵野グループ（パネル展示）
- ✚ フェアトレードむさしの（団体企画、パネル展示）
- ✚ むさしのジェンダー問題を考える会（パネル展示）
- ✚ lag（パネル展示）

（五十音順）

男女共同参画フォーラム 2023 報告書

発行日 令和5年10月
発行者 武蔵野市
連絡先 市民部 市民活動推進課 男女平等推進センター
武蔵野市境 2-3-7
電話番号 0422-37-3410